

資料1

湖北圏域の医療機能の 将来のあるべき姿の検討について

現状

医療	市立長浜病院	長浜赤十字病院	長浜市立湖北病院	セフィロト病院
がん	地域がん診療連携拠点病院 がんリハビリテーション がんゲノム医療連携病院	地域がん診療連携支援病院 がんリハビリテーション		
脳卒中	一次脳卒中センターコア 回復期リハビリテーション病棟	一次脳卒中センター		
心疾患	急性心筋梗塞等の急性期治療 回復期リハビリテーション病棟	急性心筋梗塞等の急性期治療		
糖尿病	急性合併症 慢性合併症 維持透析 教育入院	急性合併症 慢性合併症 維持透析 教育入院	維持透析 教育入院	
精神疾患		精神科救急 身体合併症		精神科救急 慢性期治療
救急医療	救急告示病院	救命救急センター	救急告示病院	
災害医療	原子力災害医療協力医療機関	地域災害拠点病院 原子力災害拠点病院(基幹)	原子力災害医療協力医療機関	
小児医療		小児救急医療の拠点		
周産期医療		地域周産期母子医療センター		
へき地医療			へき地医療拠点病院	
新興感染症		第二種感染症指定医療機関		
在宅医療	地域医療支援病院 訪問看護ステーション レスパイト入院	地域医療支援病院 訪問看護ステーション レスパイト入院	在宅療養支援病院 地域包括医療・ケア認定施設 訪問看護ステーション レスパイト入院	認知症疾患医療センター

注：各種指定、施設基準を取得する視点で主な機能を記載。空欄であっても一定の医療提供有り。

現状

医療	市立長浜病院	長浜赤十字病院	長浜市立湖北病院	セフィロト病院
入院(病床)	ICU SCU 一般(急性期、回復期) 回復期リハビリテーション病棟 療養	救命救急 ICU NICU・GCU 地域包括ケア病棟 一般(急性期、回復期) 小児 産科 精神 感染症	地域包括ケア病棟 一般(急性期、回復期) 療養	精神一般 精神療養 認知症治療
外来	外来化学療法 透析	外来化学療法 透析 ヘリポート ドクターカー	外来化学療法 透析	認知症疾患医療センター
手術	実施有	実施有	実施有	
休日・夜間	24時間対応 (救急告示病院)	24時間対応 (救命救急センター)	24時間対応 (救急告示病院)	精神科輪番

注：施設基準、各種算定を取得する視点で主な機能を記載。

湖北圏域の医療機能の将来のあるべき姿について①

関係者から期待される役割の理念
(病床機能、5疾病6事業および在宅医療について)

	A(大戌亥町)	B(宮前町)	長浜市立湖北病院	セフィロト病院
設置者	長浜市	日本赤十字社	長浜市	社会福祉法人青祥会
指定管理者 (運営者)	日本赤十字社	(日本赤十字社)	日本赤十字社	(社会福祉法人青祥会)
地域医療を見据えた 各病院の役割	高度急性期、急性期医療を担う。 医師等の医療スタッフ養成のための研修機能を備える。 精神科医療についても、救急の役割を担う。	回復期、慢性期、一部急性期医療を担う。 地域包括ケアシステムを支え、ともに、後方連携によりA病院を支える。	回復期、慢性期、一部急性期医療を担う。 へき地医療拠点病院。 医療、介護、福祉サービスを総合的に提供する地域包括ケアシステムの拠点病院。 「総合診療医」養成のための研修機能を備える。	A病院とともに精神科救急を担う。また、主に慢性期の精神科医療を担い、A病院や関連機関と連携し、精神科医療における地域包括ケアシステム構築を支える。
地域住民との かかわり	大学病院と同等の高度な医療を提供する ・高度急性期、急性期に特化することでより高度な医療を提供 ・5疾病6事業への対応	高度な医療を提供するA病院と、地域の医療機関や介護施設、自宅等をつなぐハブとしての医療を提供する ・高度急性期病院で治療後の患者に集中的なリハビリを提供し、早期の在宅復帰を可能とする ・高齢化の進展により高まると想定される療養及び在宅医療の提供	北部地域において軽度な急性期から回復期、慢性期までの医療を提供する ・長浜市北部地域に、安心をもたらす地域医療の要となる ・急性期、回復期、慢性期のすべてに対応する「ケアミックス病院(地域密着型病院)」	A病院と、行政、地域住民、各種団体等をつなぐ精神科医療のハブとしての医療を提供する ・認知症疾患医療センターにて、認知症患者とその家族が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援する
病院職員との かかわり	・病院職員が安心して働ける職場環境の提供 ・高度急性期～慢性期・在宅医療・介護を通じた研修フィールドの提供			運営体制に変更なく、従前同様のかかわり
大学医局との かかわり	・指定管理者制度導入による一体運営によって、診療科を再編し、医師の派遣の集約化・効率化に貢献 ・高度急性期～慢性期・在宅医療・介護を通じた研修フィールドの提供			運営体制に変更なく、従前同様のかかわり
	救急医療の集約に伴う症例数の増加による、より充実した高度急性期医療の研修フィールドの提供	急性期病院と連携した高度なリハビリの研修フィールドの提供	へき地における総合診療の研修フィールドの提供	
自治体との かかわり	・今まで同様全県的な役割での医療提供(三次救急、災害拠点病院(原子力災害含む)、精神科救急など) ・診療科再編及び民間手法の導入による効率的な経営により、持続可能な医療を提供する			・従前同様全県的な役割での医療提供(認知症医療センター、精神科輪番など)

湖北圏域の医療機能の将来のあるべき姿について②

関係者から期待される役割の理念
(入院、外来、その他について)

			A(大戌亥町)	B(宮前町)	長浜市立湖北病院	セフィロト病院
地域住民との かかわり	具体的な 医療機能	入院(病床)	救命救急 ICU・HCU、SCU、CCU、 NICU・GCU 一般(急性期) 小児 産科 精神 感染症	回復期リハビリテーション病棟 地域包括ケア病棟 一般(急性期、回復期) 療養 緩和ケア病棟	地域包括ケア病棟 一般(急性期、回復期) 療養	精神一般 精神療養 認知症治療
		外来	外来化学療法 透析 ヘリポート ドクターカー	外来化学療法 透析	外来化学療法 透析	認知症疾患 医療センター
		休日・夜間	24時間対応 (救命救急センター)	24時間対応 (救急告示病院)	24時間対応 (救急告示病院)	精神科輪番
病院職員との かかわり	労務管理		・勤怠管理または勤怠システムの統一を行い、客観的な記録から労働時間を適正に管理する ・休日、勤務間インターバルの方針と運用ルールを統一し、運用を徹底する			従前同等
	職場環境		・業務を円滑に進めるためのDX推進等の方針を統一し、必要設備を導入する ・他科、他職種との協力体制を強化し、特定の診療科や特定の職種への業務負荷集中を抑え、業務負荷軽減を図る ・患者の治療方針について、経験や職種の垣根なく自由に提案できる環境とする			精神科領域における 連携・協力
	教育・育成		・医師の専門性やキャリア開発への配慮、支援を行う ・その他医療職の積極的なキャリア開発のため、院内外の研修参加・資格取得の支援を行う ・日本赤十字社の研修プログラムの活用			精神科領域における 連携・協力
大学医局との かかわり	医師負担	医師の働き方改革 における特例水準	一部診療科B水準 (将来的にはA水準)	A水準	A水準	A水準
	研修	主な学会認定制度 に基づく研修教育 施設	〇〇学会専門医制度認定施設 〇〇学会認定施設	〇〇学会専門医制度認定施設 〇〇学会認定施設	〇〇学会専門医制度認定施設	従前同様
		指導体制	臨床経験豊富な指導医による指導体制			
自治体との かかわり	運営		指定管理者制度により日本赤十字社が3病院一体の効率的な病院運営を行う			従前同様
	湖北医療圏の課題への対応		・高度急性期、急性期の再編	・回復期リハビリテーションの 再編と充実 ・慢性期の区域内完結率向上	・慢性期の区域内完結率向上 ・へき地における医療機能の 維持	・慢性期の区域内完結 率向上